

コイントスの方法（手順）について

- ・ 整列の際に副審はボールかご等にあるコインを持っておく
- ↓
- ・ マッチ開始前の挨拶を行う
- ↓
- ・ 挨拶が終了したら副審はコインのA,Bの両面を対戦するペアに見せて
コインの **A面が出た**場合には、審判から見て**右側のペア** がトスの勝者となる
B面が出た場合には、審判から見て**左側のペア**
- ↓
- ・ 副審は指で弾くなどしてその場でコインを投げて**必ずコート上へ落とす**
- ↓
- ・ コインの **A面が出た**場合には、審判から見て**右側のペア** が先取権を得る
B面が出た場合には、審判から見て**左側のペア** (トスの勝者)
- ↓
- ・ 先取権を得たペアは「サービスあるいはレシーブのいずれか」または「サイド」の選択を行う。
もう一方のペアは、先取権を得たペアが選ばなかった方の選択権を得る
- ↓
- ・ トスが終われば、副審はコインをボールかご等に戻し所定の位置につく

参考：審判規則第23条 (マッチの進行)

審判規則 第23条

(5) (国際大会)

マッチ開始前の挨拶が終わった後、副審（副審を省略する場合は正審）はコインのA面とB面を双方のプレーヤーにそれぞれに示し、コインを投げる。コインのA面が上になった場合は正審の右側のペアが、コインのB面が上になった場合は正審の左側のペアがそれぞれ先取権を得る。先取権を得たペアは、サービス・レシーブのいずれか、又はサイドを選択する権利を得る。相手のプレーヤーは先取権を得たプレーヤーが選ばなかったものについて選択する権利を持つ。なお、進行の都合により、サービス若しくはレシーブ又はサイドの選択を事前に行っておくことができる。